

水道原水における有機フッ素化合物の 検出について(井戸水の調査結果)

令和6年7月29日付けで報道発表した観音寺市茂木浄水場内の井戸水におけるPFAS(有機フッ素化合物の中の一部化合物の総称)の検出について、市において、周辺の井戸の使用状況を調査した結果、飲用水として使用されている井戸はありませんでした。

1 内容

(1) 調査日

令和6年7月30日(火)～8月7日(水)

(2) 調査方法

- ・ 個別訪問により、井戸を所有する又は所有する可能性が高い民家及び事業所へ井戸の有無や使用方法を聞き取り
- ・ 飲用等(飲用水としての使用のほか、洗面用等を含む。以下同様。)として使用されている井戸であった場合は、必要に応じて採水・分析(分析項目:PFOS及びPFOA)するとともに、衛生指導を実施

(3) 調査範囲

汚染が確認された井戸から半径500メートルの範囲(別紙)

2 調査結果

(1) 飲用水としての使用について

調査範囲内で飲用水として使用されている井戸は確認されませんでした。

(2) 飲用水としての使用を除く飲用等として使用されている井戸について

調査範囲内で飲用水としての使用を除く飲用等として使用されている井戸(1基)を確認しました。

この井戸水について、PFOS及びPFOAを検査したところ、暫定目標値未満でした。
(検査結果は、5 ng/L未満でした。)

井戸設置者には、飲用等として使用しないように衛生指導を行いました。

3 今後の対応

香川県や香川県広域水道企業団と連携して情報収集に努め、井戸設置者等への情報提供を行ってまいります。

お問い合わせ先

観音寺市市民部生活環境課環境保全係 大山・岸本
電話:0875-25-2698 FAX: 0875-25-2867

(別紙:調査対象範囲)

※円は調査対象範囲(半径500メートル)を示す。



※国土地理院地図を加工して作成しています。